

基礎的神学 I

1. 目的

- ・受講者は、礼拝等の説教を行うために組織神学の基礎を学ぶ。

2. 進め方

- ・テキスト「神学の喜び」を読み進め、課題を考察することを通して組織神学の基礎を学ぶ。

3. テキスト／参考文献

（テキスト）

- ・新装増補改訂版 神学の喜びーはじめての人のための「キリスト教神学」ガイド
アリスター・E・マクグラス著、芳賀力訳、キリスト新聞社、2017年

（参考文献）

- ・キリスト教神学第1巻～第4巻
ミラード・J・エリクソン著、宇田進監修、安黒務他訳、いのちのことば社、2003～2006年

4. 課題等

（課題）

- ・課題は、一ヶ月に一つである。
- ・毎月の課題を期限内に提出する。
（9月のみA,B,の二つの課題のうち一つを選択）
- ・期限は各月の最後の土曜である。
- ・A 4 三千字以内。
- ・課題の内容と締切日については、7. スケジュールを参照。
- ・参考文献を用いた場合は必ず明記すること。
- ・課題で重要なことは、講師の意見と類似しているかどうかではなく、内容が論理的に構成されているかである。
- ・締切を過ぎること、指定文字数を越えることは減点対象となる。

（リーディング）

- ・リーディングとは、各月の指定されたテキストの範囲を読むことである。
- ・各月のテキストの範囲は7. スケジュールを参照。

（進捗状況の確認）

- ・進捗状況の確認とは、リーディングの進捗状況を担当者にメールで報告することである
- ・受講者は担当者に読み終えたページを報告する。
- ・報告は月二回行う（基本的に第二・第四水曜）。
- ・報告期限を過ぎることは減点対象となる。

（スクーリング）

- ・学期に2回行う。
- ・1回2時限の計4時限である（1時限は50分）。
- ・原則、土曜日に実施される（詳細な日程は後日、神学校から連絡がある）。

5. 提出先

・担当者のE-mailアドレス phi411.mitsuru@gmail.com

6. 評価

	基準
A, A-	学習の期待値よりも優れている
B+, B, B-	学習の期待値に達している
C+, C, C-	学習の期待値に達していない
D	学習の期待値から非常に劣る
F	単位を与えることができない

7. スケジュール

(前期始業4/6)

4月	(リーディング範囲) 進捗状況報告①4/14 (水) ②4/28 (水) まえがき等
	(課題1) 締切 4/24 (土) A. まえがき等 (P7~41) 聖書解釈に関して、テキストの述べる「伝統」と「信条」と「理性」の意義と課題についてそれぞれ論ぜよ。
5月	(リーディング範囲) 進捗状況報告①5/12 (水) ②5/26 (水) 第一章 信仰
	(課題2) 締切 5/29 (土) A. 1章 信仰と実証主義の関係について、テキストの内容を説明し自らの意見を述べよ。

<p>6月</p>	<p>(リーディング範囲) 進捗状況報告①6/9 (水) ②6/23 (水)</p> <p>第二章 神</p> <hr/> <p>(課題3) 締切 6/26 (土)</p> <p>A. 2章 人格的な神について考察する意義をブーバーの議論を用いて論ぜよ。</p>
<p>7月</p>	<p>(リーディング範囲) 進捗状況報告①7/8 (水) ②7/22 (水)</p> <p>第三章 創造</p> <hr/> <p>(課題4) 締切 7/31 (土)</p> <p>A. 3章 「創造の教理の意味内容」(P116)について、テキストの内容を説明せよ。</p>
<p>8月</p>	<p>(EBS夏期休暇期間)</p>
<p>9月</p>	<p>(リーディング範囲) 進捗状況報告①9/8 (水) ②9/22 (水)</p> <p>第四章 イエス 第五章 救い</p> <hr/> <p>(課題5) 締切9/25 (土)</p> <p>A. 4章 イエスの示した「メシア」とイエスの時代の一般的「メシア」理解の相違について論ぜよ。</p> <p>B. 5章 「贖罪の諸理論」として挙げられている三つの議論をそれぞれ説明せよ。</p>

(前期終業10/8)